

読者投稿欄「なまず通信」

神奈川県温泉地学研究所観測だより（以下、観測だより）では、読者の皆さまからの投稿欄を設けています。掲載記事に関するご意見・ご感想はもとより、皆さまが地震や温泉などについて身近に感じている事柄や、温泉地学研究所に対する叱咤激励などいろいろとお寄せいただければと思います。

○原稿は楷書体でお願いします。

○出来るだけ多くの方のご意見を掲載させていただくため、お一人様の文字数を全角で200字程度までとさせていただきます。

○紙面や編集の都合上、お寄せいただいた全ての原稿を掲載出来ない場合や、お送りいただいた文章を当所において一部編集して掲載させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

○お送りいただいた個人情報に関しては、当所において適正に管理するとともに、観測だよりのみに使用し、目的外使用は一切行いません。

送付先について

郵送・FAX・フォームメールでお受けしています。宛先は下記までお願いします。

郵送：

〒250-0031

神奈川県小田原市入生田 586

神奈川県温泉地学研究所

編集部会 宛

FAX：0465-23-3589

フォームメール：

<https://shinsei.e-kanagawa.lg.jp/kanagawa/uketsuke/dform.do?acs=SF0325>

「お問い合わせ内容」のところに
ご記入下さい。

お便りのご紹介

前号（第67号）を送付した際に、読者の皆様からのご意見やご感想をお寄せいただきました。掲載可としていただいたハガキやメール中から一部を紹介させていただきたいと思えます。

匿名様；

観測だより67号読みました。空海の話とドーンという音の話が面白かったです。

兵庫県 萩野様；

観測だより有難うございました。私の観測結果をもとに詳細な検討を加えて頂き誠に嬉しく喜んで読ませて頂き、何回も目を通しております。会員様の観測データにも十分な検討が加えられており参考になります。今後も面倒をおかけいたしますが宜しくお願い致します。

匿名希望様；

所長さんの空海、面白かったです。聞いた話では、すでに西暦700年頃には、多数の知識人が日本に移住、定着したそうです。秩父盆地の奥深くで銅鉱を見つけ、708年には日本産の銭がだされたとか。各地に地下資源探査のプロがおったのでしょう。明治維新時の殖産興業と似ていますね。空海の親戚にそういう人々がいたかもしれないですね。ありがとうございました。

編集後記

観測だより第67号の読者の方々からお送りいただいたはがき・メール・FAX等のご意見・ご感想などを掲載させていただきました。頂いたお便りの一部を抜粋させていただきます。

いたり、掲載できなかったお便りが多数ありましたことをお詫び申し上げます。

前号をお送りして以降、箱根火山や神奈川県西部地域では、目立った地震・火山活動はありませんでした。一方、神奈川県外に目を向けると、2018（平成30）年1月には、群馬県にある本白根山で水蒸気噴火が発生し、また、本号を執筆・編集している最中には、鹿児島県の新燃岳で、爆発的な噴火や溶岩の流出が続いています。また、気象災害としては、2017（平成29）年7月には九州北部豪雨、秋には大型の台風による被害などがありました。また、2018（平成30）年に入ってから、大雪による被害が多く報道されました。改めて、日本は災害の多い国だということ実感した1年でした。

さて、2013（平成25）年4月より温泉地学研究所の所長を5年間務めました里村前所長が、本年3月をもって退職となりました。この場を借りてお礼申し上げます。里村前所長は、静岡大学教員時代から防災に携わり、温泉地学研究所においても防災に関する普及啓発活動に尽力し、観測だよりも防災に関する記事を度々執筆しています。本号においても、防災教育に対する強い思いを執筆しています。防災に対する考え方の一つとして、ご参考にしていただければと思います。

毎回のことではありますが、観測だよりを発行できるのは、多くの方々のご協力があることです。なまずの会の会員の皆様、観測機器を設置させて頂いている施設の方々、また当所の研究活動を支えて頂いている方々に、この場を借りてお礼申し上げます。（道）

観測施設一覧

平成30年4月現在

観測施設		所在地	観測項目					
地震・傾斜観測	1	日向	伊勢原市日向字寒沢2192-5	速度	加速度			
	2	温泉地学研究所	小田原市入生田586	速度				
	3	大涌谷	箱根町仙石原字台ヶ嶽1251-1	速度	加速度			
	4	金時	箱根町仙石原字眺石1093-1	速度	加速度			
	5	駒ヶ岳	箱根町元箱根字ニタ子裾通110-1	速度	加速度	広帯域	傾斜	雨量 地温
	6	湖尻	箱根町元箱根旧札場164-1	速度	加速度		傾斜	地温
	7	小塚山	箱根町仙石原1296	速度	加速度		傾斜	地温
	8	元箱根	箱根町箱根字屏風流561-1	速度	加速度			
	9	大又沢	山北町中川927-1	速度	加速度			
	10	湯河原	湯河原町鍛冶屋951	速度	加速度			
	11	塔の峰	小田原市久野4866-2	速度			傾斜	雨量 地温
	12	岩倉	中井町岩倉寺窪496-2	速度	加速度		傾斜	雨量 地温
	13	寄	松田町寄6232	速度			傾斜	雨量 地温
	14	裾野	裾野市深良字豊後3406-1	速度			傾斜	雨量 地温
	15	下湯場	箱根町仙石原1251-1			広帯域	傾斜	空振
	16	早雲山	箱根町強羅1300-692			広帯域		
	17	大涌谷地蔵尊	箱根町仙石原1251-1		加速度	広帯域		空振
水位観測	1	大井	大井町金子2856	水位	雨量	気圧		
	2	小田原	小田原市千代279-1	水位	雨量	気圧		
	3	南足柄	南足柄市内山字摺手1687-3	水位	雨量	気圧		
	4	湯本	箱根町湯本997	水位	雨量	気圧		
	5	真鶴	真鶴町真鶴1179-1	水位	雨量	気圧		
	6	二宮	二宮町百合ヶ丘2-7	水位	雨量	気圧	水温	
光波測量	1	小田原地域	酒匂(光波測距儀)	小田原市西酒匂1-1-54		気温	湿度	
	2		米神(反射器)	小田原市米神(米神農道)	距離			
	3		久野(反射器)	小田原市久野4859	距離			
	4		真鶴(反射器)	真鶴町真鶴1200-62	距離			
	5		大井(反射器)	大井町山田1869	距離			
	6		国府津(反射器)	小田原市国府津1133	距離			
	7		曾我原(反射器)	小田原市曾我谷津895-1	距離			
	8		松田山(反射器)	松田町惣領2060	距離			
	9		南足柄(反射器)	南足柄市広町699	距離			
GPS測量	1	真鶴	真鶴町岩244-1	位置				
	2	中井	中井町岩倉寺窪496-2	位置				
	3	山北	山北町山北1301-4	位置				
	4	曾我谷津	小田原市曾我谷津895-1	位置				
	5	開成	開成町吉田島2489-2	位置				
	6	南足柄	南足柄市広町1507	位置				
	7	元箱根	箱根町元箱根102	位置				
	8	大涌谷	箱根町仙石原1451	位置				
リアルタイムGPS	1	上湯場	箱根町仙石原1251-1	位置				
	2	大涌谷	箱根町仙石原1451	位置				
火山ガス・地温観測	1	大涌谷(C)	箱根町仙石原1251-1	地温	火山ガス濃度(H ₂ S, SO ₂)			
	2	大涌谷(E)	箱根町仙石原1251-1	地温	火山ガス濃度(H ₂ S, SO ₂)			
	3	仙石原	箱根町仙石原981	地温	火山ガス濃度(H ₂ S, SO ₂)			
	4	大涌谷	箱根町仙石原1451	地温	可視			
	5	湯ノ花沢	箱根町元箱根湯の花沢120-4	地温	可視			
	6	大涌谷(多項目火山ガス)	箱根町元箱根110-54		火山ガス濃度(H ₂ S, SO ₂ , CO ₂ , H ₂ O)			
	7	上湯場(多項目火山ガス)	箱根町仙石原1251-1		火山ガス濃度(H ₂ S, SO ₂ , CO ₂ , H ₂ O)			
強震観測	1	二ノ平	箱根町二ノ平1154	加速度				
	2	仙石原	箱根町仙石原106	加速度				

神奈川県温泉地学研究所観測だよりは、従来、「神奈川県温泉地学研究所報告第〇巻第〇号」と表記され、併せて通巻〇号と記載してきましたが、1996(平成8)年発行の通巻第46号以降、「神奈川県温泉地学研究所観測だより通巻〇号」と記載しております。